



第 1381 回例会報告

平成26年9月25日(木)曇り

会長挨拶

会長 吉澤邦雄

珊瑚植え付けプロジェクト

本日は、後ほど皆様のお手元にも回覧されますが、那覇西ロータリークラブから「珊瑚植え付けプロジェクト」の案内書が届いておりますので、このことについて少しお話させていただきます。

ご存知の方もお有りかと思いますが、私はスクーバダイビングのインストラクターの資格を持っておりまして、かつて(十数年前まで)は毎週のように海に出かけ潜っておりました。今まで東南アジアを中心に海外の名立たる海を潜っておりますが、この沖縄は、八重山諸島、慶良間諸島といった数多くの素晴らしいダイビングスポットを抱えた地域であり、世界でもトップクラスのダイビングエリアだと太鼓判を捺せる場所でした。その魅力は色とりどりの熱帯魚はもとより何といても圧倒的な珊瑚群にありました。

ところが最近では各地でこの珊瑚が死滅し昔の面影がなくなって来ているようです。特に沖縄本島周辺が酷いようで、一時は、オニヒトデの異常繁

殖により食べつくされ、その後、度重なる海水温の上昇による白化(死滅)現象により酷く痛めつけられました。これに輪をかけるように海岸に打ち上げられたゴミの山が追い打ちを掛けているようです。

大きな原因は長期にわたる海水温の上昇と水質悪化が考えられますが、一度死滅した珊瑚の復活には少なくとも数十年、大きな珊瑚群では数百年単位の歳月が必要となります。地球温暖化の原因ともなっている二酸化炭素を最も吸収しているのは海の珊瑚だとも言われています。地上の動植物ばかりでなく、時にはこうした海の中の生物にも関心を持っていただき、地球規模で起こっている気候の変化にも関心を持ちましょう。今回の「珊瑚植え付けプロジェクト」に協力できる方は是非協力をお願いします。

◇幹事報告◇

【理事会報告】

- 1) 例会について
例会の詳細が決定されました。次ページを参照してください
- 2) 世界アルツハイマー特別講演会、後援について小笠原会員の奥様より依頼がありました。

■出席報告

会員数	38名
出席対象	38名
出席者数	28名
出席率	73.7%
前回修正	89.5%

■ニコニコBOX

4名	10,000円
累計	122,000円
目標額	60万円
達成率	20.3%

■今週のことば

おかげさまで明後日86歳の誕生日を無事むかえられそうです。これもみなさんの元気をいただいていることと感謝しています。
岩村亀夫

今日は末脚老人福祉センターで生きがい学級講座に出講します。早退です。よろしく願いいたします。
小林聖仁
丸山さんの好意に甘えてニコBOXへ入れます。
大澤邦彦



承諾し賛助金については会長幹事に一任。

月日	回	内 容	担 当
10月2日	1382	地区ローターアクトの活動について 諏訪ローターアクト小池宏明様卓話	青少年奉仕
10月9日	1383	岡谷郷土学習館、旧渡辺家見学 講師 鈴木猛氏講演 集合場所：岡谷郷土学習館。	社会奉仕
10月16日	1384	諏訪圏工業メッセ見学会 午後0時～1時 諏訪文化センター第1会議室	職業奉仕
10月23日	1385	諏訪警察署長 山口一平様卓話 “振り込み詐欺事案など”	クラブ会報
10月30日	1386	1) チャーターメンバーによるロータリーの思い出卓話 2) 11月2日、9日の記念事業開始前の結集式	30周実行委

- 「ミランダナオ子供図書館」について地区国際奉仕委員長渡邊会員からアンケートが届きました。諏訪湖ロータリーとして全面的に協力していきます
- 30周年記念事業「復興支援旅行」のおり、いわき勿来ロータリーへあいさつ文を添え10万円ニコボックスへ協力いたします。
- 30周年について御子柴実行委員長より連絡事項がありました。

【受領文書】

- ハイライトよねやま174号が届きました。
- 「珊瑚植え付けプロジェクト」「バギオ基金」のお知らせが届きました。回覧します
円 10月より106円です。
- 南木曾、広島への災害支援ガバナー事務所よりお礼のメールが届いています
- ローター国際大会へのお誘いが来ています。
- 尾上会員、宮坂陽子会員が入院されました。

第 1381 回例会

30 周年記念事業

『子供たちと共に、未来の諏訪湖について考えてみよう!』の概容

企画運営部会副部会長(国内事業担当)
平山隆勇

【記念事業の趣旨】

- 子供たちと一緒に諏訪湖を観察し、汚染が深刻だった頃を見たことがない子供たちが、今の諏訪湖をどう感じるかを聞いてみる。
里山整備事業に関わってきた生徒もいるので、諏訪湖浄化への期待される効果について一緒に考えてみる。
- 船上からヒシの状況を観察し、現在行われているヒシ対策の成果をみる。
25周年に検討されたヒシの利用法への取り組みを子供達に紹介する。
- 未来を担う子供達に湖岸清掃、湖上観察、講演会を通して、諏訪湖浄化の大切さを再認識してもらい、それが参加者以外の子供達にも広がることを期待する。
- 信州大学山地水環境教育研究センターの花里先生に諏訪湖の現状について子供たちに分かり易くお話し頂くとともに、水質検査の様子を見学させていただく。
里山整備による諏訪湖浄化への効果とその判定方法について教えて頂く
- これらの事業を通じて、子供達と一緒に未来の諏訪湖について考え、どのような諏訪湖が理想の姿なのか考える。



【記念事業当日のタイムスケジュール】

平成26年11月2日(日)のスケジュールについては、後日担当の山崎委員長から配布されます。